



「障がい者ファミリー」に寄り添う ～親なきあとをどう支えるか～

少子高齢化が進み、家族の形が変わりつつある今、「親なきあと」にどう備えるかは、特に障害のある子どもをもつ家族にとって、現実的に避けられない課題となっています。

しかし、その備えとして、何を、どう始めればよいのか分からず、不安を抱えている方も少なくありません。

本講座では、「親なきあと」に備えるための基本的な考え方や制度について学び、「障がい者ファミリー」が安心して暮らしていくために、おたすけ人としてどのように寄り添い、おたすけできるかを共に考えます。

期 間：立教188(令和7)年11月26日(水)～27日(木)

会 場：おやさとやかた南右第2棟3階

日 程：裏面参照

対 象：ようぼく

定 員：60名

受講御供：2,000円

携行品：筆記具

締切日：11月15日(土)

※定員になり次第、受付を終了しますので、予めご了承ください。

下記の申込事項を明記の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込みください。

申込事項

- | | |
|----------|-----------|
| ①受講希望講座名 | ⑤生年月日 |
| ②氏名/ふりがな | ⑥性別 |
| ③〒/住所 | ⑦直属・所属教会名 |
| ④電話番号 | ⑧教内立場 |

申込方法

- ・Eメール ・ホームページ
 - ・FAX ・郵送<はがき・封書>
- ※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込みくださった方には、締め切り翌日以降に「ご案内(開催日程・会場図など)」をお送りします。

ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町1-1
 TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266
 Eメール h-sc@tenrikyo.or.jp

ひのきしんスクール

検索

QRコード▶



<https://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

日程表

1 日目 (26 日)		2 日目 (27 日)	
13:00	受付	8:50	集合
20	開講・オリエンテーション	9:00	講義② 「家族へのおたすけと法律知識」
30	「ひのきしんとは」 よこやま はるあき 横山 治明 (ひのきしんスクール運営委員)	9:50	休憩
50	休憩	10:05	パネルディスカッション 「障害児者と共に生きる家族の現場から」
14:00	講義① 「親なきあとをどう支えるか」 は が ひさかず 芳賀 久和 氏		【パネリスト】 山崎 栄喜 氏 かじもと 梶本たけの 氏 に った つねお 新田 恒夫 氏
15:30	休憩		【司 会】 辻 真一 氏
40	トークセッション 「よくある質問について」 芳賀 久和 氏 つじ しんいち 辻 真一 氏	11:45	閉講
16:30	解散		

講師紹介（登壇順）

芳賀 久和 氏	福祉住環境コーディネーター2級、相続診断士。 障害のある双子の息子を育てながら、金融機関に勤務する経験を活かし、「親なきあと」の備えについて当事者目線で発信。現在、「親なきあと」相談室関西ネットワーク相談員として活動中。
辻 真一 氏	こうきょう 甲京分教会長、ひのきしんスクール運営委員。 保護司、養育里親、医療的ケア児等コーディネーター、京都市子育て支援員、不登校対応講座講師・相談員として多様なカウンセリングの場面を持つ。
山崎 栄喜 氏	みなみほんごう 南本郷分教会長、ひのきしんスクール運営委員。 弁護士資格を有し、教内の事情の相談を受け、解決に向けてのおたすけに携わっている。
梶本たけの 氏	本部婦人、重症心身障がい児（医療的ケア児）児童発達支援・放課後等デイサービス「わくわくホーム」代表。 自身の子どもが医療的ケア児であることから当事者家族の声を発信している。
新田 恒夫 氏	そ が まち 蘇我町分教会長、NPO 法人スペース海代表、キッズネット天理副代表。 不登校や障害のある子どもたちの支援に力を入れている。 2022年、社会貢献者表彰受賞（スペース海）。著書『不登校解決の地図～迷わないための7つのチェックポイント～』・共著『子どものおたすけ』。